

プレミアムクラシック  
Vol.18

# 沖仁 *Jin Oki*

## フラメンコギターコンサート

歌と踊りと  
スペインの調べ

演奏予定曲目

アストゥリアス

～巡礼紀～ NHK大河ドラマ「風林火山」より

アランフェス協奏曲 第二楽章

マイ・ウェイ

ブレリア デ ヘレス(トラディショナル) ほか

※演奏曲目は変更される場合がございます。



10 令和6年  
26 土

©Kohta Nunokawa

沖仁 Jin Oki  
フラメンコギター

開場 13:30  
開演 14:00 ※未就学児不可

会場 プラザイーストホール

チケット料金 一般 ..... 3,500 円  
(全席指定) SaCLa 友の会 ..... 3,200 円

● チケット販売 (WEB販売ページ <https://p-ticket.jp/saitama-culture>)

SaCLa 友の会先行 令和6年 7/26 [金] 10:00~

一般販売初日 令和6年 7/27 [土] 10:00~

- 先行販売と一般発売初日の受付はWEBのみとなります。
- WEBでの受付は無料の利用登録が必要となります。
- 窓口でのチケット引き取りは 7/28 (日) 10:00 からとなります。

WEB販売は  
こちら▼▼▼



お問い合わせ プラザイースト 048-875-9933 (9:00~21:00)



パブロ・セルバンテス

Pablo Cervantes

バイラオール(踊り)



石塚隆充

Takamitsu Ishizuka

カンタオール(フラメンコ歌手)

● 電話・窓口販売

令和6年 7/28 (日) 10:00からの発売

プラザイースト	048-875-9933
さいたま市文化センター	048-866-3171
RaiBoC Hall(さいたま市民会館おおみや)	048-641-6131
さいたま市民会館いわつき	048-756-5151
東大宮コミュニティセンター	048-667-5604
プラザウエスト	048-858-9080
西部文化センター	048-625-3851
宮原コミュニティセンター	048-653-8558
片柳コミュニティセンター	048-686-8666
美園コミュニティセンター	048-764-8810
SaCLa インフォメーションセンター	048-866-4600

(SaCLaインフォメーションセンターでの取扱は 7/30(火)9:00)

※お電話番号のおかけ間違いのないよう十分にご注意ください。  
※窓口ごとに営業日・時間が異なるので事前にご確認ください。  
※WEBで完売の場合は電話・窓口販売中止となります。

◆主催:公益財団法人さいたま市文化振興事業団 ◆共催:さいたま市



# 沖 仁

フラメンコギター  
Jin Oki

ピアノや尺八を経て14歳でエレキギターを手にする。左利きだが手にしたギターが右利き仕様だったため右利き用のギターを使用。カナダでクラシックギターを学び、20歳でフラメンコと出会う。岡弘嗣、伊藤日出夫、セラニート各氏に師事。スペインと日本を往復し、アンダルシアの生活に根付いたフラメンコを吸収しながら20代を過ごす。97年ANIF新人公演に於いて奨励賞受賞。2010年スペインで開催された“ニーニョ・リカルドフラメンコギターコンクール”国際部門に於いて満場一致で優勝、アジア人として初の快挙となる。その模様をTBS系「情熱大陸」でオンエアされ、大きな反響を呼ぶ。その後EXILEにシングル曲提供、フジテレビ系「ヨルタモリ」へ常連客として出演。アジア、南米、ヨーロッパで数々のワールドツアーを行い、15ヶ国以上での豊富な演奏経験を持つ。ステージのレパートリーは、コアなフラメンコ曲から各ジャンルのカバー、沖仁の心象風景に根ざしたオリジナル曲まで幅広く、聴衆を飽きさせないステージを信条としている。多くのオリジナル曲がCMやテレビ番組等のタイアップ曲としてオンエアされている。また柔軟な感性と高度な演奏技術を駆使した変幻自在なコラボレーションに定評があり、各界のトップアーティストからオファーが後をたたない。其演ジャンルは多岐に渡り、クラシック、ジャズ、ポップス、ロックから演歌、邦楽、またバレエ、フィギュアスケート、能、演劇、朗読等幅広い。近年は演奏家以外の活動も活発化しており、作曲家として映画、CMを含む映像作品や、他ジャンルのアーティストへの楽曲提供、アレンジやプロデュース、連載やコラムの執筆、さらにワークショップや教材制作を通じて教授活動を行う。ヤマハ株式会社、Aranjuez社、またギター製作家の黒澤哲郎氏と、沖仁監修モデルのフラメンコギターをリリース。多角的なアーティスト活動を通し、スペインの民族楽器に留まらない、新たなフラメンコギターの価値創造、唯一無二のフラメンコギター表現に全力を注いでいる。スペイン語、英語も操るトリリンガル。

©Kohta Nunokawa



バイラオール(踊り)

## パブロ・セルバンテス

Pablo Cervantes

スペインの様々な舞踊団の一員として世界ツアーに参加する。Corral de la Moreria にゲストアーティストとして、また Casa Patas のDVDにも出演。イベリア航空オフィシャルプロモーションビデオに出演。2014年東京都早稲田と神楽坂の間に自身のスタジオをオープン。2017年7月、3度目のソロリサイタルを企画上演。同年よりスペイン人アーティストを招聘し、ライブ、ワークショップを開催。2020年NHK Eテレ『旅するためのスペイン語』オープニング振付指導&出演。2023年、2024年スペインのJEREZ OFF FESTIVAL に出演し大好評を得る。フラメンコだけでなくさまざまなジャンルのアーティストとの公演・ライブ等で活躍中。日本語とスペイン語でわかりやすく振り付けも好評なワークショップを都内を中心に開講中。



カンテ&フラメンコギター

## 石塚隆充

Takamitsu Ishizuka

名実ともに日本を代表するフラメンコ歌手。声楽専攻の学生時代、フラメンコギター伴奏の修行中にカンテに出逢い独学で歌い始める。2年後、日本フラメンコ協会新人公演奨励賞(最高賞)を受賞。翌98年渡西、本場・ヘレス・デ・ラ・フロンテーラに暮らし、ヒターノ(ジプシー)たちに学びながら8年を過ごす。日本でのギター修行中に出会い、同時期、共にヘレスに暮らしていた沖仁とのユニット「Taka y Jin」を結成。現地TVへの出演や、2枚のアルバム(『Banco de Santiago』(2001年)と『Desde Tokyo』(2006年))をリリース。06年より活動拠点を日本に移した後、ソロアルバム(『Reliquia』(2009年)、『Revolución』(2013年))リリース、ジャズやラテンの音楽家との共演、後進の指導を開始。11-12年にはスペイン単独ライブツアーを開催、「日出ざる国のカンタオール」多数の現地メディアから称賛を浴びる。日生劇場オペラ「アイナダマル」や新国立劇場「バレエ・オータムコンサート2019」、NHKの教育番組への出演など、活躍の場を広げる。フラメンコの伝統曲とそれを軸としたオリジナル曲、アルゼンチンタンゴやアフロキューバンの中南米歌謡、また、日本の歌曲、歌謡曲、演歌までを、独自のカンタオールの歌唱法で、魂を込めて歌う。

※都合により予告なく出演者等が変更になる場合がございます。最新情報はWEBサイトをご確認ください。

### 公益財団法人さいたま市文化振興事業団SNS



X(旧 Twitter)



facebook



LINE



## プラザイースト

〒336-0932 さいたま市緑区中尾 1440-8

TEL.048-875-9933 / FAX.048-875-9960 ※電話・FAX番号のおかけ間違いのないよう十分ご注意ください。

### 電車でお越しの方

**浦和駅をご利用の場合** JR京浜東北線ほか、浦和駅東口バスターミナル。1番乗り場から約20分「緑区役所入口」下車

**東浦和駅をご利用の場合** JR武蔵野線東浦和駅 バスターミナル。4番乗り場から  
(1)「浅間下経由浦和駅東口」行き約10分「緑区役所入口」下車 (2)「中丸薬原堂経由緑区役所」行き約10分「プラザイースト南」下車  
※(2)からの帰りのバスはありません。

### 駐車場について

123台(車椅子車両3台含む)。最初の2時間以内は無料。最初の2時間超から2時間30分以内は100円。以後30分(30分に満たないときは30分とします)ごとに100円を加算します。(※消費税別。ただし10円未満は切り捨て)※駐車場に限りがございますので、公共の交通機関をご利用ください。

